



Press Release

【報道関係各位】

新成人 500 人調査（マクロミル調べ）

関心のあるニュースの 1 位に「経済・金融政策」。貯蓄・資産運用を 56%が行う一方で、海外への関心は低下。ChatGPT のスマホ検索や TikTok の利用率が増加

2025 年 1 月 8 日

株式会社マクロミル

(コード番号：3978 東証プライム)

株式会社マクロミル（本社：東京都港区、代表執行役社長 CEO：佐々木徹 以下、当社）は、2025 年の二十歳の集い（成人式）の対象となる新成人 500 人を対象にインターネット調査を実施し、その結果を発表いたします。

今年の新成人は、高校入学時に第 1 回目の緊急事態宣言が発令され、入学式や修学旅行などの学校行事が中止となり、コロナ禍の高校時代を過ごしました。そんな今年の新成人に、関心ごとや価値観、各種サービスの利用状況などを幅広く聴取しました。当調査は 2008 年から開始し、今回で 18 回目となる定点調査であり、調査期間は 2024 年 12 月 6 日（金）～2024 年 12 月 10 日（火）です。

■ 2025 年のトピックス

1. 関心がある政治・経済・社会のニュース、第 1 位は「経済・金融政策」41.4%、第 2 位は「景気・雇用対策」35.4%といずれも前年より 6.4 ポイント増。経済問題への関心が高まる
2. 「新 NISA」を活用 11.2%。「貯蓄や資産運用」は、しているが 56.0%、していないが 44.0%で二分する
3. 「TikTok」の利用率は 61.2%で、5 年で 5 倍に。「BeReal.」は 28.2%と前年から 11.4 ポイント増
4. 「生成 AI」の使用頻度、週 1 日以上が 37.0%。学習シーンにおいて生成 AI を日常的に使用する層も
5. スマホでの検索時に利用するメディア、「ChatGPT」が前年から 19.4 ポイント上昇と急増。30.8%がスマホでの調べものに利用
6. 新成人の価値観、半数近くが「自分らしさを大切にする」。「タイバ重視」が高まる
7. “信頼できる情報源”の第 1 位は「テレビ」。前年から 7.0 ポイント減少も依然トップ
8. 海外への関心が低下。「ワーキングホリデー」への関心率は 33.2%と、12.6 ポイントの大幅減
9. 成人式への参加意向は年々減少。「参加する」は 56.8%に留まる
10. 新成人が選ぶ 活躍を期待する 2025 年新成人ランキング
1 位は「芦田愛菜」、2 位は「鈴木福」、3 位は「本田望結」と子役出身タレントが上位を独占

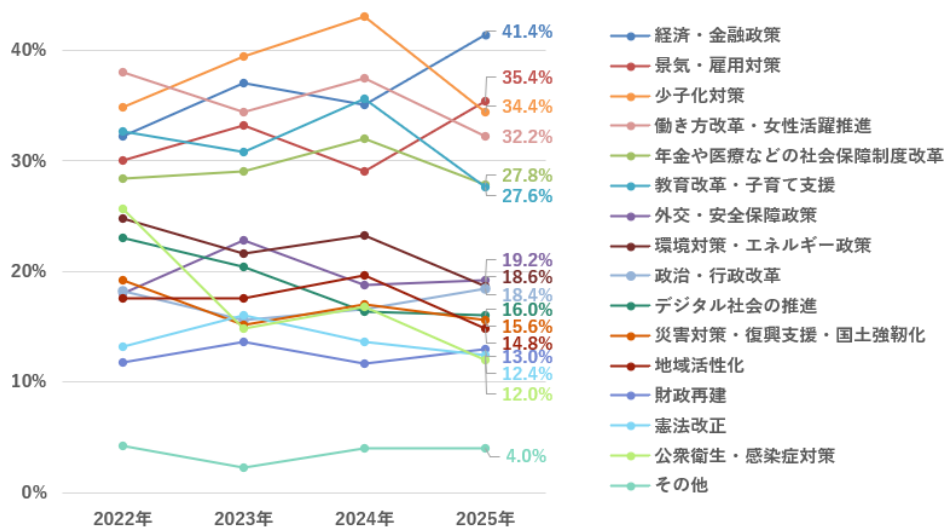
■ 調査結果

1. 関心がある政治・経済・社会のニュース、第1位は「経済・金融政策」41.4%、第2位は「景気・雇用対策」35.4%といずれも前年より6.4ポイント増。経済問題への関心が高まる

今年最も関心が高かった政治・経済・社会のニュースは「経済・金融政策」で41.4%、同じく経済関連の「景気・雇用対策」が35.4%で2位に続きました。いずれも前年から6.4ポイント増加し、経済や景気に関するニュースへの注目が高いことがわかります。一方、前年最も関心を集めた「少子化対策」は34.4%で前年から8.6ポイント減少し、3位となりました。

Q. あなたが関心を持っている政治・経済・社会のニュースは何ですか。(いくつでも)

回答者：新成人500人／複数回答



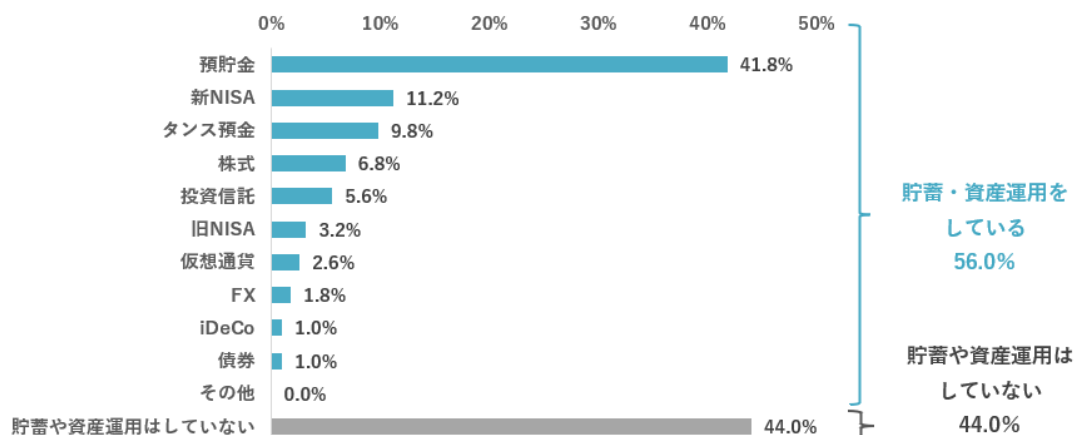
【図表1】関心がある政治・経済・社会のニュース

2. 「新NISA」を活用11.2%。「貯蓄や資産運用」は、しているが56.0%、していないが44.0%で二分する

2024年1月から始まった「新NISA」を活用している人は11.2%でした。「預貯金」は41.8%、「タンス預金」は9.8%と、貯金派が多数でした。その一方で、「貯蓄や資産運用はしていない」という人も44.0%おり、新成人の貯蓄・資産運用状況は二分されています。

Q. あなたは貯蓄や資産運用をしていますか。実施しているものすべてお選びください。(いくつでも)

回答者：新成人500人／複数回答



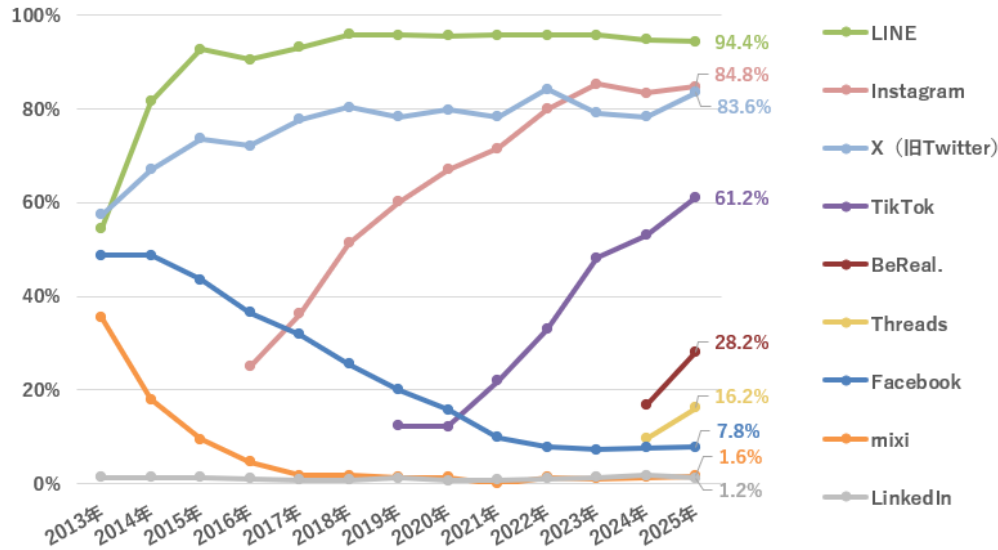
【図表2】貯蓄・資産運用状況 ※2025年に新設した調査項目

3. 「TikTok」の利用率は 61.2%で、5 年で 5 倍に。「BeReal.」は 28.2%と前年から 11.4 ポイント増

タイパ（タイムパフォーマンス）重視思考を背景に、ショート動画の人気が年々高まっています。特に「TikTok」の利用率は前年から 8.2 ポイント増の 61.2%に達し、この 5 年で利用率が約 5 倍に拡大しました。また、「BeReal.（ビーリアル）」は、前年から 11.4 ポイント増加し 28.2%となりました。「盛らない SNS」として話題を集め新成人からも支持を得ています。

Q. 以下のSNSについて、あなたが現在利用しているものをすべて教えてください。

回答者：新成人500人／複数回答



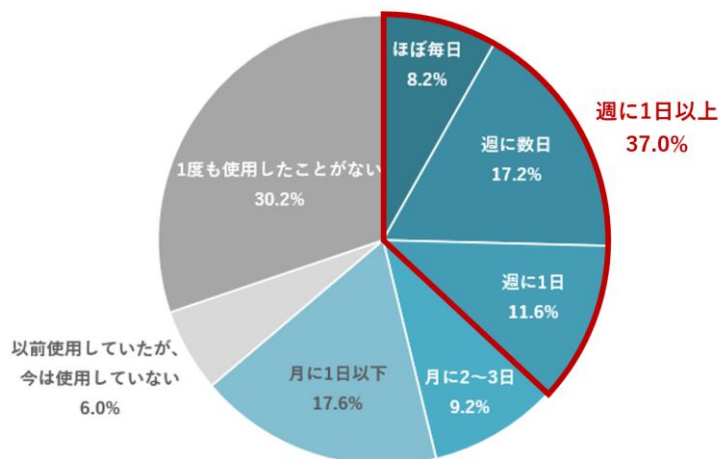
【図表 3】 SNS の利用状況

4. 「生成 AI」の使用頻度、週 1 日以上が 37.0%。学習シーンにおいて生成 AI を日常的に使用する層も

生成 AI をほぼ毎日利用している人は 8.2%、週に 1 日以上は 37.0%でした。使用するシーンは「レポートや論文の執筆をする時」が 53.6%、「課題の回答案を作成する時」が 44.5%と、主に学習面での使用が目立ちます。

Q. あなたは生成AIをどのくらいの頻度で使用していますか。

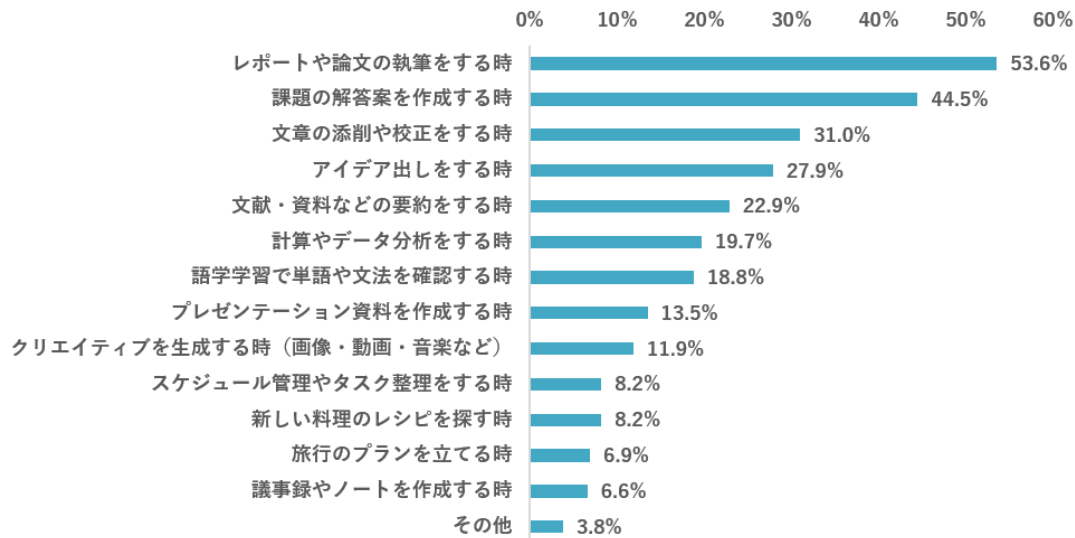
回答者：新成人500人／単一回答



【図表 4-1】 生成 AI の使用頻度 ※2025 年に新設した調査項目

Q. 生成AIをどのようなシーンで使用していますか。あてはまるものをすべてお選びください。（いくつでも）

回答者：生成AIを使用していると回答した新成人319人／複数回答



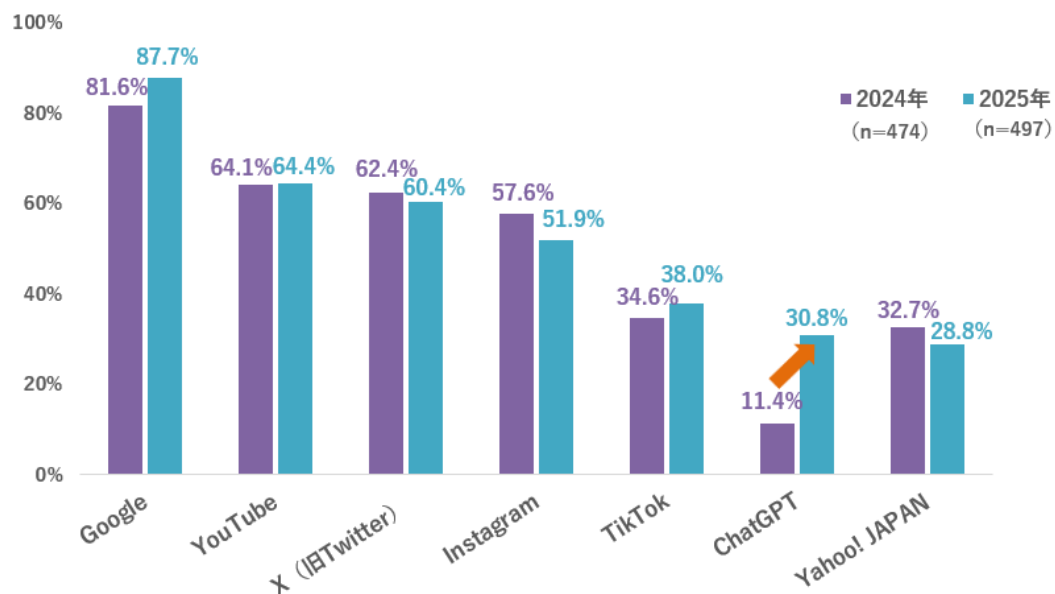
【図表 4-2】生成 AI の使用シーン ※2025 年に新設した調査項目

5. スマホでの検索時に利用するメディア、「ChatGPT」が前年から 19.4 ポイント上昇と急増。30.8%がスマホでの調べものに利用

スマホでの検索時に利用するメディアとして、「ChatGPT」が 30.8%となり、前年から 19.4 ポイントの大幅増加となりました。この結果からも生成 AI が新成人の生活に浸透しつつあることが伺えます。

Q. スマートフォンから何かを調べる際（検索する際）に利用するメディアをすべてお選びください。（いくつでも）

回答者：スマートフォンを持っていると回答した新成人／複数回答



【図表 5】スマホでの検索時に利用するメディア

（2025 年の上位 7 項目を抜粋）

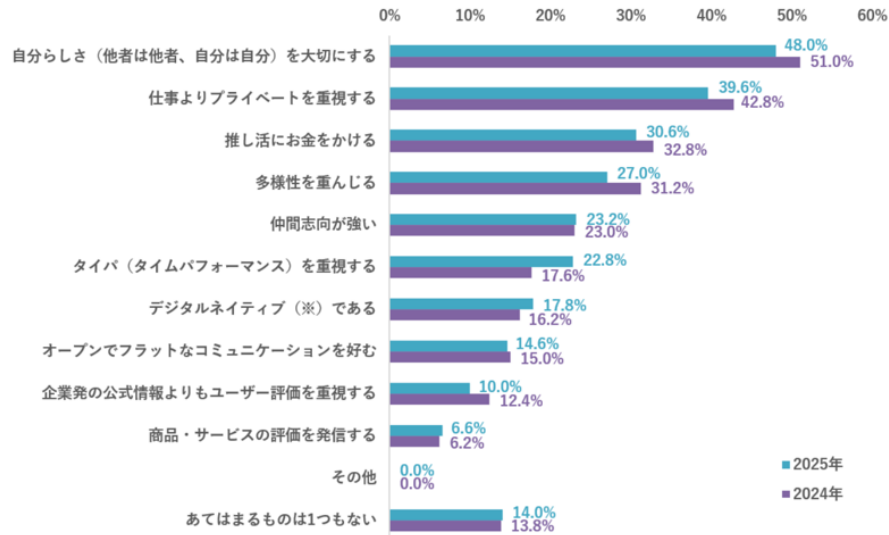


6. 新成人の価値観、半数近くが「自分らしさを大切にする」。「タイプ重視」が高まる

自身の価値観や特徴を尋ねたところ、前年に引き続き「自分らしさ（他者は他者、自分は自分）を大切にする」が48.0%で第1位でした。「タイプ（タイムパフォーマンス）を重視する」が前年から5.2ポイント増加し、タイプ志向が高くなっていることがわかります。

Q. 以下の項目のうち、あなたご自身にあてはまると思う特徴をすべてお選びください。

回答者：新成人500人／複数回答



（※）子どもの頃からモバイル端末に触れ、SNSで交流することは当たり前

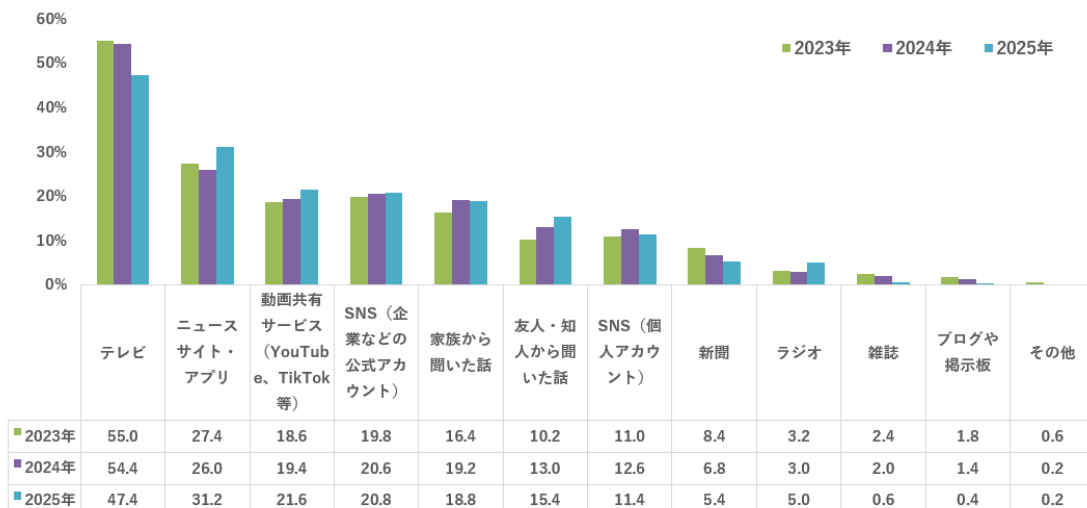
【図表 6】新成人の価値観

7. “信頼できる情報源”の第1位は「テレビ」。前年から7.0ポイント減少も依然トップ

ニュースや話題などの情報の入手先と信頼できる情報源の第1位はともに「テレビ」で、他を引き離す結果に。テレビを情報源として利用する人は64.4%、そのうち信頼している人は47.4%でした。ただし、この1年間で信頼していると回答した人の割合が7.0ポイント減少しました。その反面、「ニュースサイト・アプリ」を「信頼している情報源」と回答した人は5.2ポイント増と、Z世代のメディアの使い方には変化が見られます。

Q. ニュースや話題などの情報源のうち、あなたが信頼している情報源を上位3つまでお選びください。

回答者：新成人500人／複数回答（3つまで選択可）



【図表 7】信頼している情報源

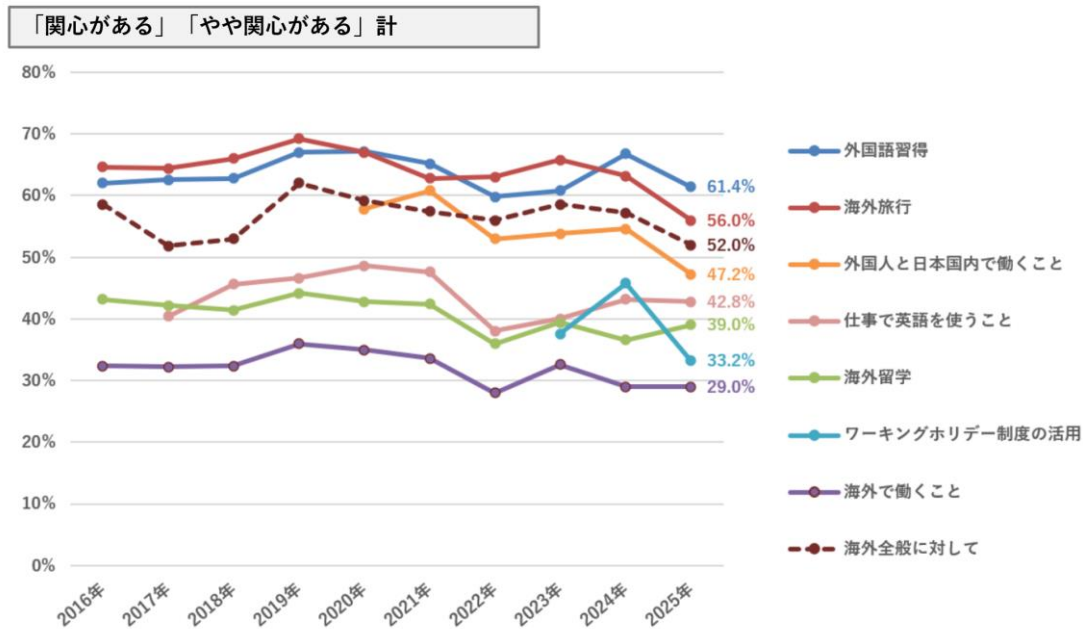


8. 海外への関心が低下。「ワーキングホリデー」への関心率は 33.2%と、12.6 ポイントの大幅減

海外に対する関心は、「外国語習得」「海外旅行」「外国人と日本国内で働くこと」など各項目で軒並み低下しました。特に前年関心が上昇した「ワーキングホリデー制度の活用」への関心は今年 33.2%で 12.6 ポイントの減少となりました。ワーホリの働き口の減少といった報道もあり、ワーホリ自体への関心が大きく低下する結果となりました。

Q. あなたは、下記の項目についてどの程度関心がありますか。

回答者：新成人500人／単一回答



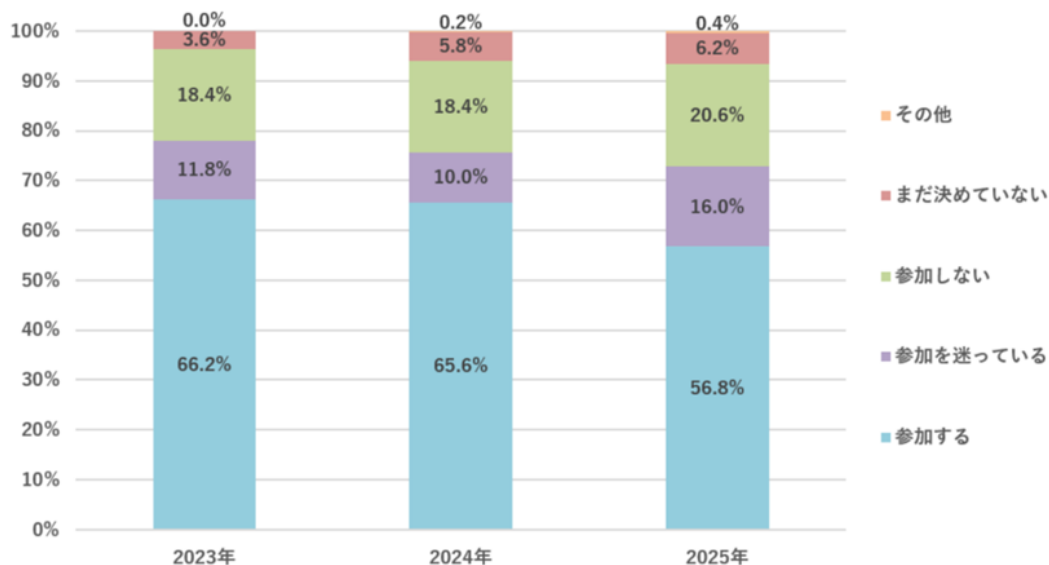
【図表 8】海外についての関心

9. 成人式への参加意向は年々減少。「参加する」は 56.8%に留まる

成人式に「参加する」と答えた人は前年より 8.8 ポイント減少し、56.8%となりました。

Q. 2025年（令和7年）1月の「成人の日」を祝うつどい（成人式）への参加について教えてください。

回答者：新成人500人／単一回答



【図表 9】成人式への参加意向

10. 新成人が選ぶ 活躍を期待する 2025 年新成人ランキング

1 位は「芦田愛菜」、2 位は「鈴木福」、3 位は「本田望結」と子役出身タレントが上位を独占

最後に、今年の新成人のうち活躍を期待・応援する有名人を尋ねました。1 位は「芦田愛菜」、2 位は「鈴木福」、3 位は「本田望結」でした。

Q. 2025年の新成人である以下の有名人のうち、今後の活躍を期待・応援している人をすべてお選びください。（いくつでも）
回答者：新成人500人／複数回答

順位	有名人名	(%)
1	芦田愛菜（女優、タレント）	67.2
2	鈴木福（俳優、タレント）	47.2
3	本田望結（タレント、フィギュアスケーター）	31.2
4	浅野翔吾（プロ野球選手（読売ジャイアンツ））	15.4
5	MIHI（NiziU）	13.2
6	NINA（NiziU）	12.8
7	井上和（乃木坂46）	10.2
8	石井蘭（ME:I）	8.8
9	鈴木梨央（女優）	8.6
10	筒井あやめ（乃木坂46）	8.0

【図表 10】新成人が活躍を期待する 2025 年新成人ランキング トップ 10

今年の新成人調査では、円安や国内外の物価高によってワーキングホリデーや海外旅行への関心が低下する一方、新 NISA を含む貯蓄・資産運用を半数以上が行うなど堅実さもうかがえました。経済・金融政策や景気・雇用対策への関心が高まった背景には、物価や為替、投資などを身近に感じる機会の増加が考えられます。また、信頼できる情報源ではテレビが 1 位を維持したものの前年より減少し、ChatGPT の検索利用が急増するなど新しい情報行動の兆しもみえます。

全調査結果の無料レポート（グラフ集）

当調査にご興味を持たれた方は、全設問のグラフ集を以下よりダウンロードいただけます。

<https://www.macromill.com/service/report/research-report-129/>

■ 調査概要

調査主体：マクロミル

調査方法：インターネットリサーチ

調査対象：全国、2025年成人式の参加対象者

※2004年4月2日～2005年4月1日生まれで、2025年（令和7年）1月の成人式の対象年齢

割付方法：男性 250 人、女性 250 人／合計 500 人

調査期間：2024年12月6日（金）～2024年12月10日（火）

以上

■ 株式会社マクロミルについて

マクロミルは、国内オンラインリサーチ業界のリーディングカンパニーです。市場シェア No.1[※]の豊富なリサーチ実績とノウハウ、90以上の国と地域で1.3億人へのリサーチが可能なグローバルネットワーク、独自に構築した消費者パネルから得られる多種多様なデータを活用し、お客様のマーケティング課題の解決に向けて最適なソリューションを提供します。創業時から育んできたデータネイティブな発想で、お客様のビジネスに成功をもたらす Data Culture 構築の原動力となることを目指します。

※オンラインリサーチ市場シェア=当社単体及び（株）電通マクロミルインサイト、QO株式会社のオンラインリサーチに係る売上高（2023年6月期）÷一般社団法人日本マーケティング・リサーチ協会（JMRA）によって推計された日本のMR業界市場規模・アドホック調査のうちインターネット調査分（2022年分）（出典：一般社団法人日本マーケティング・リサーチ協会（JMRA）2023年6月27日付第48回経営業務実態調査

【株式会社マクロミル 会社概要】

代表者：代表執行役社長 CEO 佐々木徹
本社：東京都港区港南 2-16-1 品川イーストワンタワー 11F
設立：2000年1月31日
事業内容：マーケティングリサーチおよびデジタル・マーケティング・ソリューションの提供
売上高：43,861百万円（2024年6月期）
URL：<https://www.macromill.com>

※引用・転載時のお願い

本リリースの著作権は、株式会社マクロミルが保有します。引用・転載される際は、必ず「マクロミル調べ」と出典を明記いただけますようお願い申し上げます。またその際は、掲載先・掲載内容について以下お問い合わせ先までご一報ください。

－ 本件に関するお問い合わせ先 －

株式会社マクロミル 広報・ブランドマネジメント部 PRユニット 金子、度會

TEL：03-6716-0707 MAIL：press@macromill.com

URL：<https://www.macromill.com>